KAWAGUCHI CITY HALL

新庁舎の設計コンセプト

災害に強い庁舎

■地震に強い免震構造
新庁舎には地震や水害（荒川氾濫リスク）に備え、１階柱頭免震（２階床下に免震装置を設置）を採用しています。

■ペデストリアンデッキの設置
水害時、浸水高さ４mに対応できるよう、デッキ高さは５m（２階床の高さ）に設定するとともに、２階も避難階に位置付けます。全方位から避難者を受け入れられるよう、ゆとりある幅（1.5m～2.0m）の階段を複数設置しています。

■災害時の機能維持
ライフラインの遮断時においても、災害対応等の業務継続などを図るため、非常用発電機、UPS、井水利用、緊急汚水貯留槽を設置しています。さらに、災害対策本部が設置されている第一本庁舎への電力供給を可能とする「コージェネレーションシステム」を導入したほか、「防災の蔵」（２階床下空間を活用して防災備蓄を行う）、屋上ボバリングスペースを設置しています。

環境にやさしい庁舎

■「植木のまち」を象徴する庁舎
ひな壇テラスや外構植栽により、植木のまち川口を象徴する庁舎としています。
また、ひな壇テラスの緑は建物竣工時が完成ではなく、竣工後も、まちの発展とともに育ち続ける緑豊かな庁舎となるように整備していきます。

■自然エネルギー利用
緑の蒸散効果による外気冷却、庇による日射カット、バルコニー面の照り返しを利用した間接光の導入、太陽光発電パネルの設置などを行っています。
さらに新庁舎のシンボルとなるシビック・キューポラ（吹抜空間）においては、自然光を積極的に取り入れるとともに、吹抜の煙突効果を利用して自然通風・自然換気（中間期）を促進します。

だれもが利用しやすい庁舎

■ユニバーサルデザインの採用
市役所を初めて利用する方にもわかりやすいよう、主出入口の正面に総合案内を設置しています。また、ＥＶ、オストメイト対応のみんなのトイレ（多機能 WC）、授乳室、託児室、点字ブロック、サインなどを適切に配置しています。

■利便性の向上
今まで分散していた市役所の部署を集約し、市民の利用頻度が高い窓口部門を低層階に配置したほか、第一本庁舎、第二本庁舎及び立体駐車場を連結通路で連結することでアクセスと安全性の向上を図っています。

働きやすい庁舎

■整形大平面のオフィス
将来のレイアウト変更にも柔軟に対応できるよう、間仕切りのない執務室空間としています。

■ユニバーサルデスクの採用
執務室のデスクは、ユニバーサルデスク（大型の共用デスク）を採用することで、組織変更などの際でも職員のみが移動し、レイアウトの変更を行わずに対応が可能となるため、迅速かつコストを抑えた対応が可能となります。

■不快な気流を生じさせない輻射空調の採用
執務室等の大空間については、上部アルミパンチング材を通じてじんわり吹き出す輻射空調を採用しています。

案内図

本庁舎周辺拡大図

川口市役所 KAWAGUCHI CITY HALL
〒332-8601 川口市青木2－1－1 TEL 048－258－1110（代表）
https://www.city.kawaguchi.lg.jp
令和８年２月発行
川口市ホームページ

川口市役所 本庁舎
（第一本庁舎・第二本庁舎）

KAWAGUCHI CITY HALL MAIN BUILDING

第一本庁舎

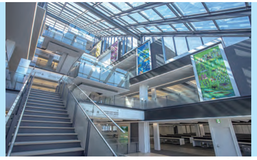
8階　議会傍聴席

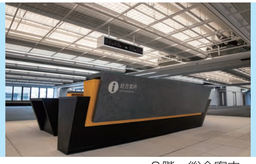
8階　委員会室

7階　議場

6階　市長公室

6階　大会議室（災害対策本部室）


2～8階　シビック・キューポラ


2階　総合案内

2階　ペデストリアンデッキ

2階　防災の蔵（床下入口）

2階　窓口

1階　多目的スペース

1階　優先駐車場

第二本庁舎

6階　大会議室前ロビー

6階　大会議室

屋上　太陽光パネル

3階　託児室

5階　シビック・キューポラ

6階　教育委員会室

2階　連絡通路

2階　総合案内

3階～屋上　安行四季彩マット(市産品)

1階　鋳物製トイレ(市産品)

1～3階、6階　授乳室

2階　窓口

新庁舎完成に至るまでのあゆみ

平成１８年・平成２１年　本庁舎の耐震診断実施
平成２１年　５月　議会（公有財産活用・災害対策特別委員会）において方向性（耐震補強・建替え）の検討
平成２３年　８月　議会（危機管理対策・庁舎整備等特別委員会）において庁舎の規模を検討
平成２４年　２月　議会（危機管理対策・庁舎整備等特別委員会）において容積率の検討
平成２４年１１月～平成２５年８月
庁舎建設審議会で新庁舎の建設場所を審議
平成２５年１２月　建設地について、前市長は「現本庁舎敷地並びに現市民会館及び同事務所棟敷地」にて決断し、議会に議案として上程、賛成多数で可決される
平成２７年　２月　新庁舎建設基本構想策定
平成２７年　８月　新庁舎建設基本計画策定
平成２８年　７月　新庁舎基本設計策定
旧市民会館解体工事着手
平成２９年　６月　旧市民会館解体工事完了
平成３０年　１月　新庁舎１期棟建設工事着手
令和　２年　３月　新庁舎１期棟建設工事完了
令和　２年　５月　新庁舎１期棟（第一本庁舎）全面開庁
令和　２年　７月　旧本庁舎解体工事着手
令和　３年　７月　旧本庁舎解体工事完了
令和　３年　８月　立体駐車場建設工事着手
令和　５年　３月　立体駐車場建設工事完了
新庁舎２期棟建設工事着手
令和　６年１０月　連絡通路設置工事着手
令和　７年　６月　新庁舎２期棟建設工事・連絡通路設置工事完了
令和　７年　９月　新庁舎２期棟（第二本庁舎）全面開庁

第一本庁舎　建築概要

所在地	川口市青木2-1-1
敷地面積	5,573.30㎡
延べ面積	20,035.13㎡
階数	地下１階、地上９階、塔屋１階
構造	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、柱頭免震構造
工期	平成29年12月から令和２年３月まで
設計・監理	㈱山下設計
施工	建築　埼玉建興㈱ 電気　九電工・三位電気特定建設工事共同企業体 空調　新菱・浅倉特定建設工事共同企業体 衛生　ヤマト・アルファー企画特定建設工事共同企業体 植栽１　㈱埼玉植物園 植栽２　㈱前島植物園 植栽３　㈱サクラギ（外構植栽） 土木　　姉崎工業㈱

第二本庁舎　建築概要

所在地	川口市青木2-1-1
敷地面積	8,649.05㎡（立体駐車場含む）
延べ面積	23,834.80㎡（立体駐車場含む）
階数	地上６階、塔屋１階
構造	鉄骨造、一部鉄筋コンクリート造、柱頭免震構造
工期	令和５年２月から令和７年６月まで
設計・監理	㈱山下設計
施工	建築　埼玉建興・埼和特定建設工事共同企業体 電気　三位・内山特定建設工事共同企業体 空調　新菱・浅倉特定建設工事共同企業体 衛生　ヤマト・アルファー企画特定建設工事共同企業体 植栽１　㈱花園園 植栽２　㈲霞島園 植栽３　㈱柴道造園土木（外構植栽） 土木　　翔美建設㈱

1階　カフェ

1階　郵便局